

特集

パートナーシップ・ファミリーシップ 宣誓制度を導入しました

豊山町では、誰にとっても住んでいることが心地よく感じられ、一人ひとりが輝いていられるまちづくりを進めています。

SOGI（性的指向や性自認、どのような性表現をするのか）に関わらず、誰もが大切なパートナーや家族とともに安心して暮らすことができるよう、多様な生き方、家族の形を応援していくため、町では、9月からパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を導入しました。

この制度の導入を契機として、対象のお2人やそのご家族のさまざまな不安や困難が解消されるとともに、誰もが個人として尊重されるまちを目指します。

豊山町パートナーシップ宣誓制度とは

一方又は双方が性的少数者である2人が、互いを人生のパートナーとして尊重し、継続的に協力し合う「パートナーシップ関係」であることを宣誓し、町が「証明書」「証明カード」を発行する制度です。

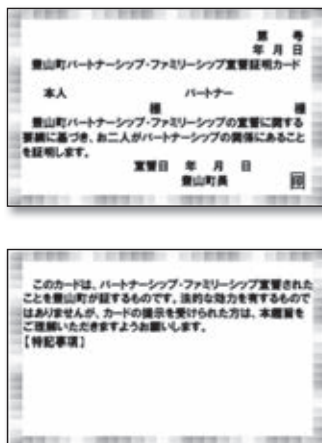
豊山町ファミリーシップ宣誓制度とは

宣誓をした人に、家族として暮らしている未成年の子どもがいるとき、その子どもも家族である「ファミリーシップ関係」として証明する制度です。

証明書(イメージ)



証明カード(イメージ)



ガイドブック(イメージ)



手続の詳細については、ガイドブックをご確認ください。ガイドブックや宣誓書は、町ホームページで確認、ダウンロードすることができます。

証明書、証明カードに法的拘束力はありませんが、民間企業において夫婦同様の取扱いとなるサービスに利用することができます。

10月現在、愛知県住宅供給公社の入居等手続において、証明カードの提示により、夫婦同様の取扱いとすることができます。

今後、このようなサービスを行う企業が増えていくよう、啓発活動を推進していきます。

▶問合せ 企画課企画・広報グループ ☎28・0913